

OSSTechのOpenAMへの取り組み



OSSTech

2012年10月19日
小田切 耕司

オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社

<http://www.osstech.co.jp/>

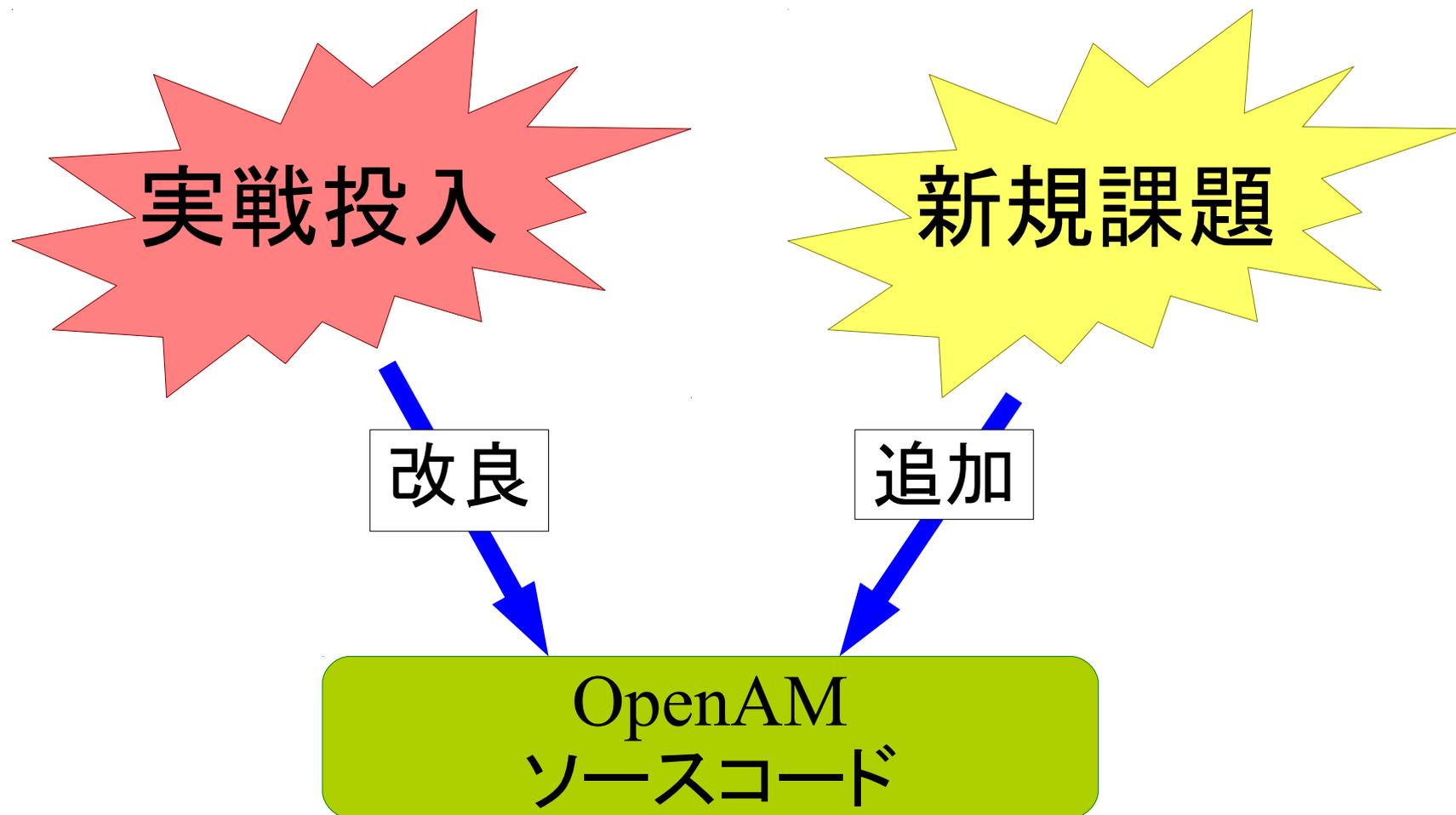
お問い合わせ info@osstech.co.jp

アジェンダ

- **OpenSourceであること**
- **ForgeRockソースツリーへ**
- **OSSTech版カスタマイズ**
- **案件個別カスタマイズ**
- **導入事例**

OpenSourceであること

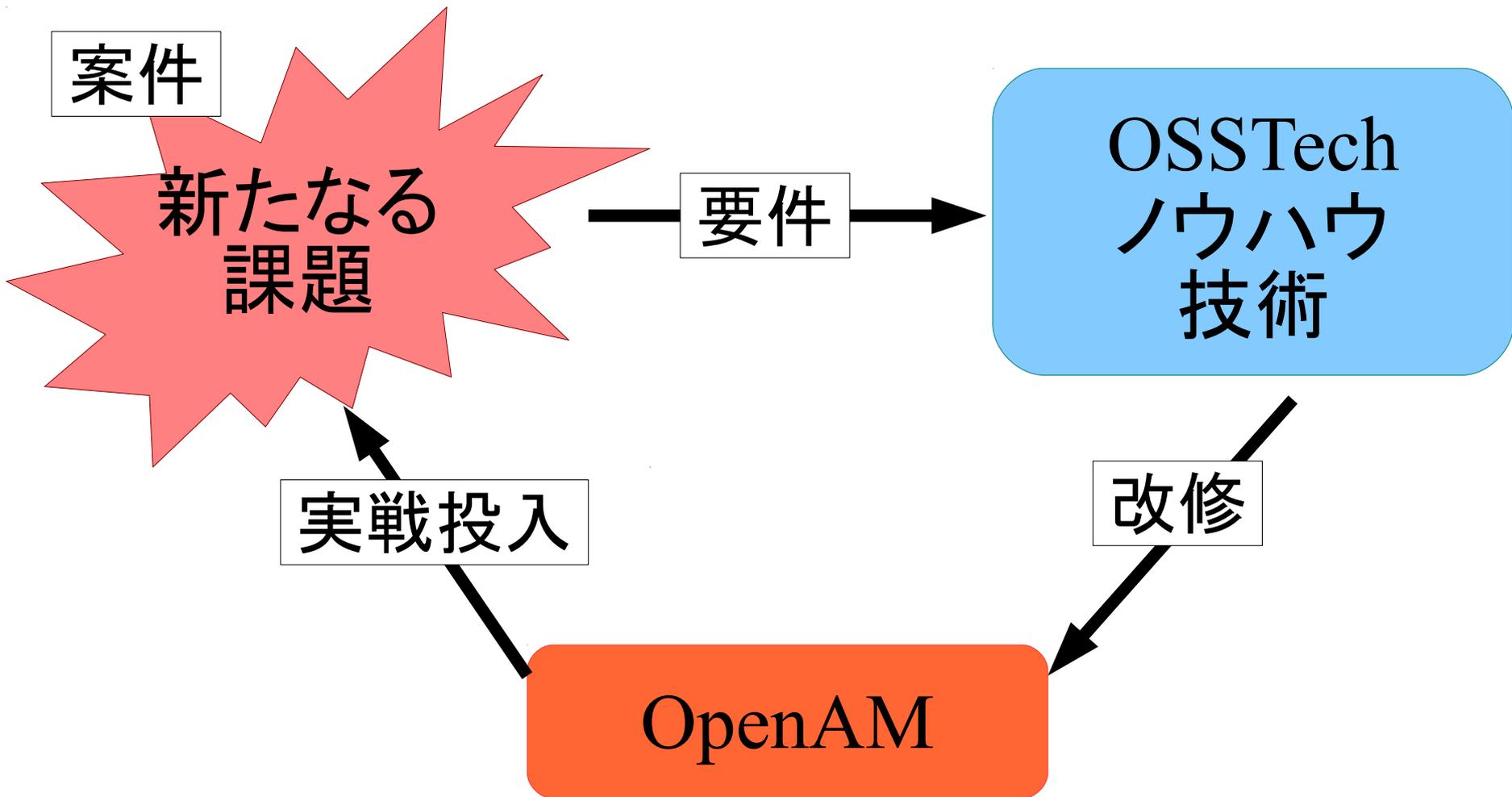
- ・ ソース修正はオープンソースだからこそ



問題点の改良、要件に合わせた機能追加

OpenSourceであること

- ソース改修力は課題解決力

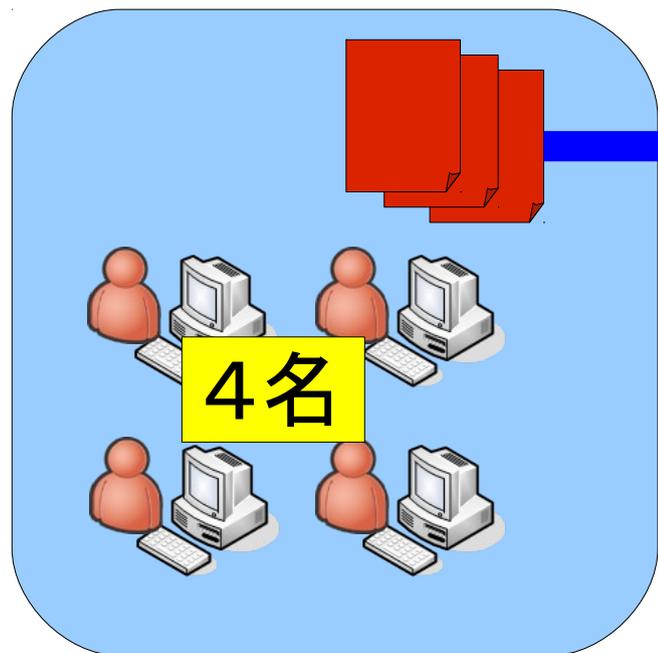


全てのサイクルをサポートできる

ForgeRock ソースコード への貢献

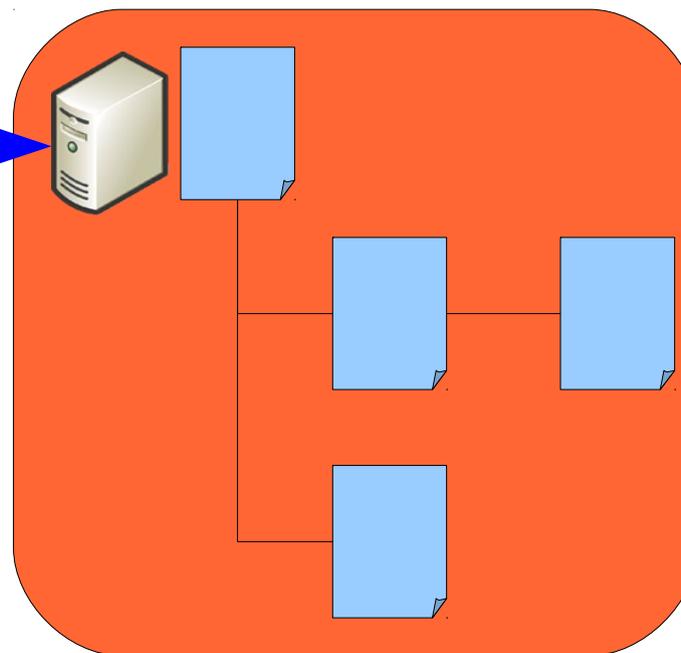
- 社内開発者6名
- コミット権限のある社内開発者4名
- OpenAM コミッター総数37名

OSSTech社



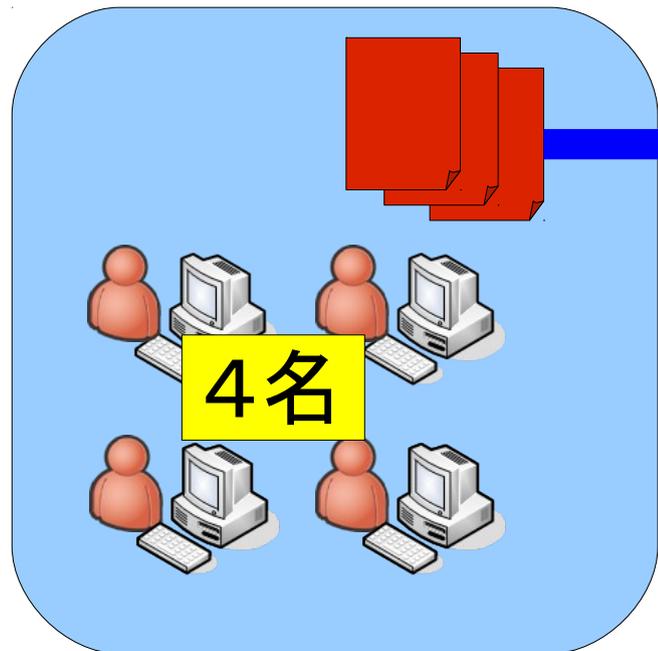
commit

ForgeRock社

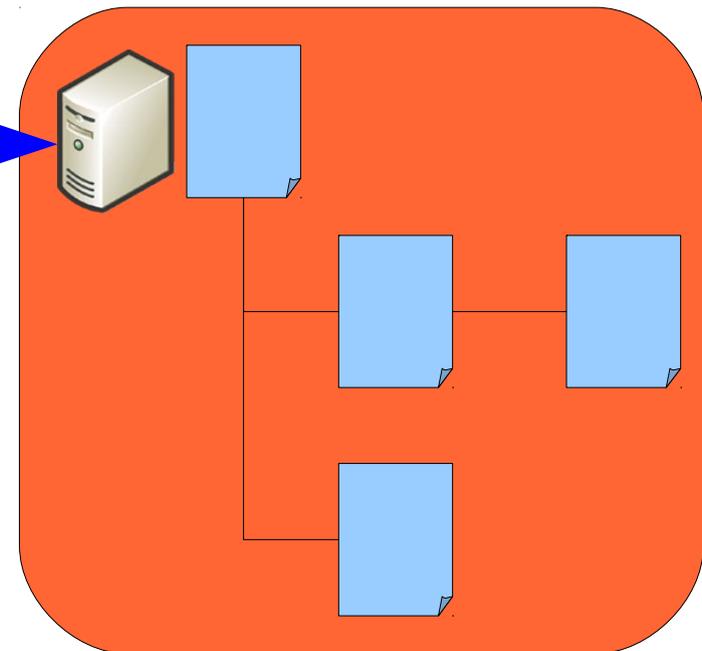


- 社内コミッターによるコミット件数111件
- ForgeRockツリーのコミット総数は3346件

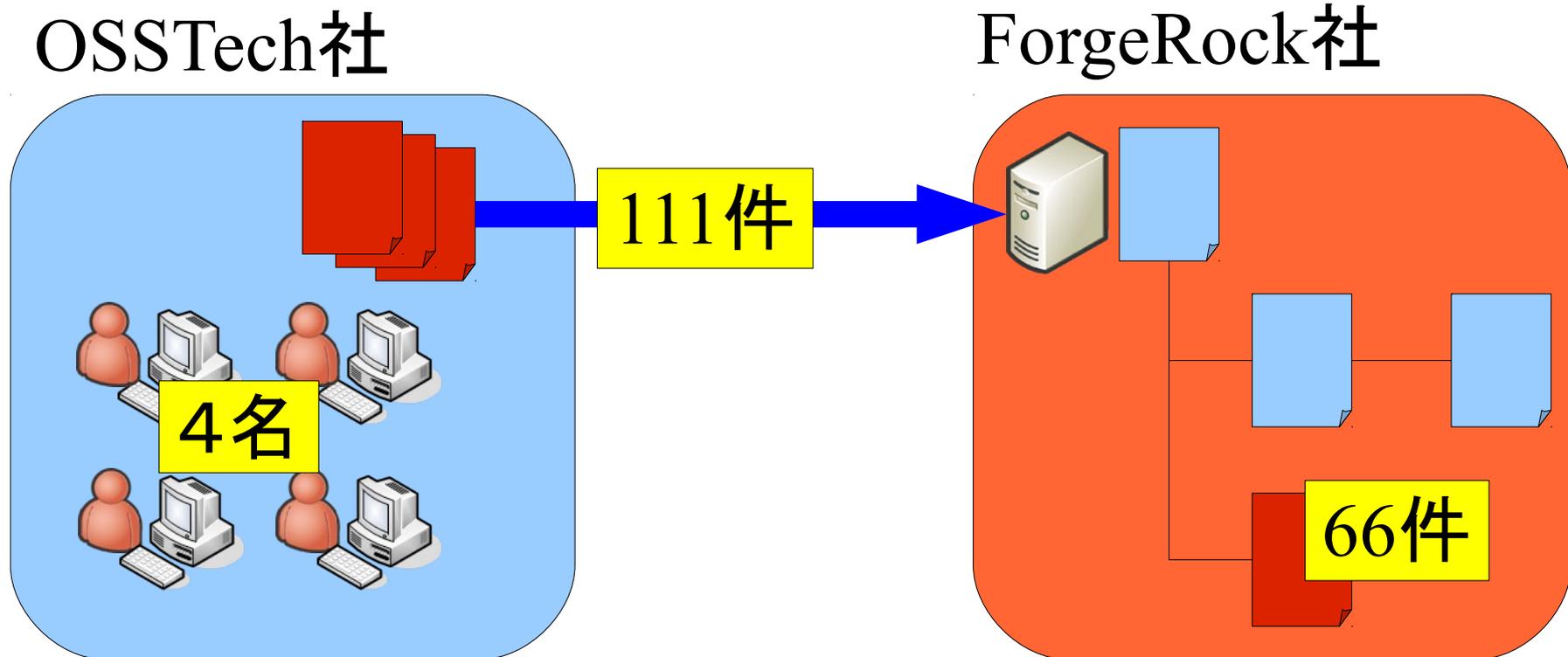
OSSTech社



ForgeRock社



- 社内コミッターによる修正件数66件
- 現在のチケット数1739(重複等含む)



- nginxエージェント開発
- ユーザーデータストアの修正
 - JDBCの設定が共有されてしまう問題
 - ログ出力の改善
- コマンドツール(ssoadm など)の修正
 - エージェントの設定に不正な値が登録される問題
 - Windows 用ツールが動作しない問題
- ファイルアップロードの修正
 - Safari・Chromeでファイルアップロードが動作しない問題

- メモリリーク関連の修正
 - エージェントのメモリリーク
 - HTTPコネクションのリーク
 - DBコネクションのリーク
- マルチバイト文字
 - マルチバイト文字の表示の問題
- 日本語化
 - 日本語表示の追加
 - 誤訳の修正

問題の確認

修正

レビュー

適用

ステータス変更

ForgeRockのプロジェクト管理ツール(JIRA)でOpenAMの問題を確認する

- ・報告されていない問題
→登録
- ・報告されている問題
→解決していない問題は修正する
→解決している問題は修正を適用する

T	Key	Summary	Assignee	Reporter	P ↓	Status	Resolution
	OPENAM-1310	Customised login page doesnt work for a new realm	Unassigned	phadke4u	🔴	👤 Open	Unresolved
	OPENAM-1280	Persistent cookies only works when debug is at Message Level	Unassigned	alissongarcia	🔴	👤 Open	Unresolved
	OPENAM-1696	Data code for AD_ACCOUNT_DISABLED is wrong	Unassigned	cheechong	🔴	👤 Open	Unresolved
	OPENAM-1093	Authentication fails if session-service attributes are not stored in user entry in Active Directory	Unassigned	Bernhard Thalmayr	🔴	👤 Open	Unresolved

図:プロジェクト管理ツール(JIRA)

問題の確認

修正

レビュー

適用

ステータス変更

バージョン管理システム (Subversion) からソースコードを取得して問題を修正する

修正したコードにOSSTechのコピーライトを追加する
現在、150以上のファイルにOSSTechのコピーライトあり

/*

* Portions Copyrighted 2012 ForgeRock Inc

* **Portions Copyrighted 2012 Open Source Solution
Technology Corporation**

*/

図: コピーライトの例

問題の確認

修正

レビュー

適用

ステータス変更

コードレビューツール(crucible)でForgeRockの開発者を交えてレビューを行う

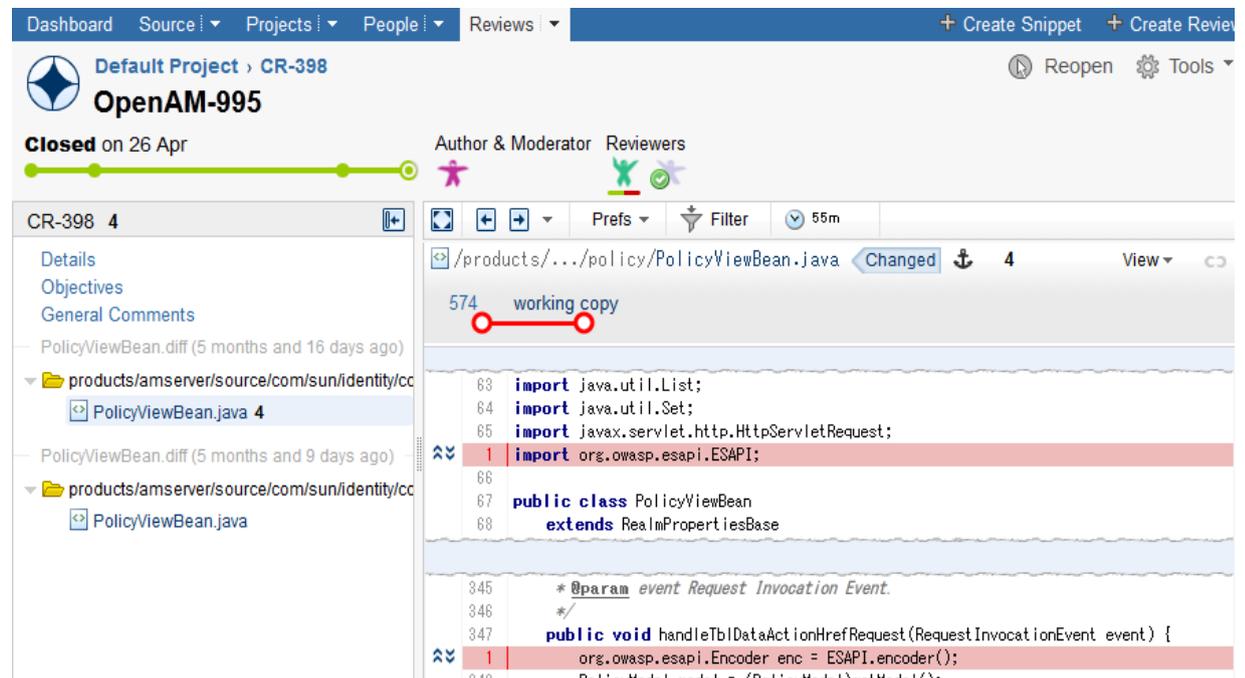


図: コードレビュー(crucible)

問題の確認

レビューの完了したソースコードファイルをバージョン管理システム(Subversion)に適用する(コミット)

修正

```
svn commit -m "OPENAM-985:: LDAPv3Repo and associated classes can cause leak in the shutdown manager due to LDAP exceptions"
```

レビュー

図: コミット コマンド例

適用

ステータス変更

問題の確認

プロジェクト管理ツール(JIRA)でOpenAMの問題のステータスを変更する

修正した問題の一部はリリースノートに記載される

修正

Kohei Tamura made changes - 09/Jul/12 12:44 AM

Status Open [1] Resolved [5]

Resolution Fixed [1]

レビュー

図: ステータス変更例(JIRA)

適用

4.1. Fixes

The following issues were fixed in release 10.1.0.

- ✦ OPENAM-1246: More than 5 referral policies under a realm would hang PrivilegeEvaluator
- ✦ OPENAM-1221: WSSAgent can not sign request if security mechanism 'X509Token' and Signing Reference Type 'KeyIdentifier Reference' is configured in Web Service Client profile
- ✦ OPENAM-1205: Missing SAML2Exception handler in spAssertionConsumer.jsp means a 500 error page is shown rather than the configured OpenAM SAML error page
- ✦ OPENAM-1204: Creation of xamcl policy (entitlement) with cli ssoadm tool fails when using Secure Logging
- ✦ OPENAM-1054: MySQL (JDBC) IdRepo shares configurations in all realms in the wrong
- ✦ OPENAM-1047: isSessionQuotaReached does not work correctly if users session quota > 1

ステータス変更

図: 10.1.0 リリースノート(ドラフト版)抜粋

OSSTech版カスタマイズ

- OpenLDAPと親和性向上 > 自社ソリューション
 - OpenAMにOpenLDAP専用の設定を追加
 - OSSTech社製OpenLDAP向け拡張スキーマを用意



OpenAM

ステップ 1/2: データストアのタイプを選択

戻る 次へ 取消し

* 必須入力フィールド

* 名前:

* タイプ:

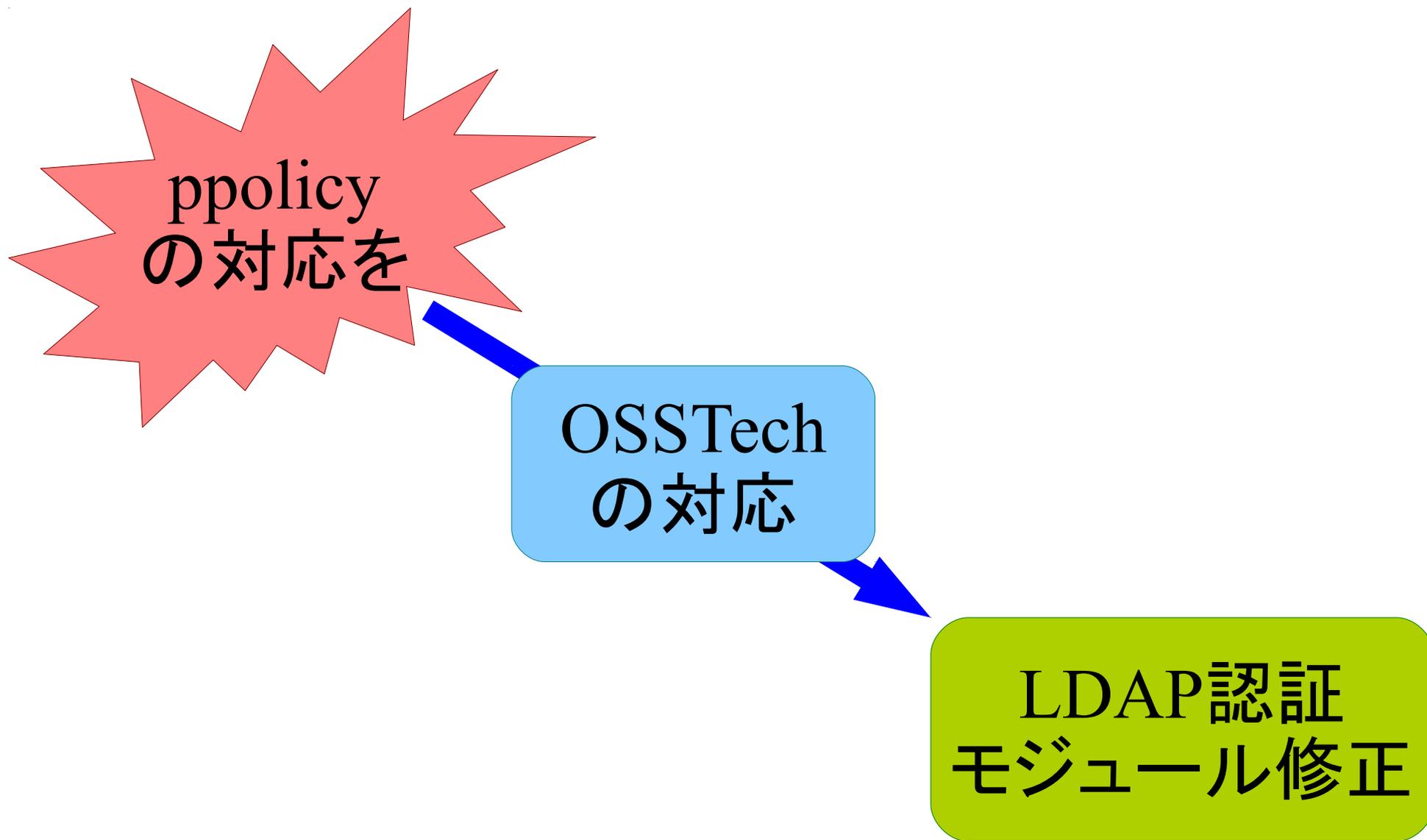
- Active Directory
- Active Directory アプリケーションモード (ADAM)
- OpenAM スキーマを含んだ Sun Directory Server
- OpenDS
- OpenLDAP
- Tivoli Directory Server
- データベースリポジトリ (アーリーアクセス)

- Tomcatとの親和性向上 > 環境の統一化
 - OpenAM向けにパラメータを調整したTomcatをOpenAMとセットで提供
- パッケージング > セットアップ容易化
 - RPMパッケージとして提供
 - Windowsインストーラー提供

- OpenAM10からのバックポート
 - ▶ 重要な修正、必要な機能をバックポート
 - ▶ 多重構成でのセッション数の共有
 - ▶ ポリシーの設定方法の改善
 - ▶ メモリリークの修正
- プラットフォーム毎にエージェントを提供
 - ▶ RHEL5でも動作可能なApache2.2エージェントの提供
- 日本語化
 - ▶ 画面の文字化け対策

案件個別カスタマイズ

- OpenLDAP パスワードポリシー対応



- OpenLDAP パスワードポリシー対応

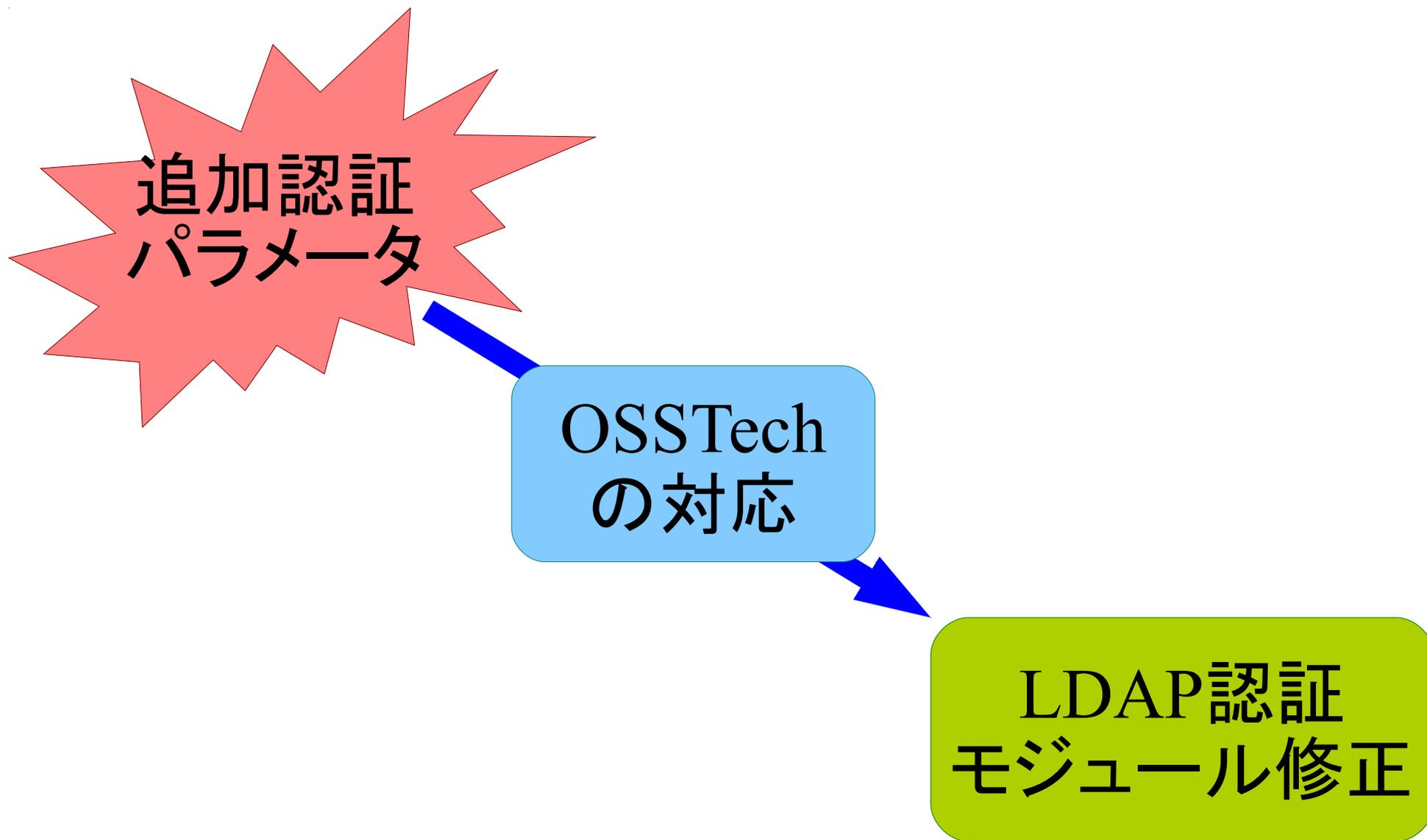
- OpenAM-9.5系ではLDAP標準のアカウントポリシー※に未対応
- 全て同一の認証エラーとなるという課題



- LDAP認証モジュールにLDAPのアカウントポリシー(パスワード有効期限、ロック等)エラーをハンドリングし、個別のエラー遷移するよう改修

※アカウントポリシーとはパスワード有効期限、アカウントロックアウト等
SunJavaDSやOpenDSを利用する場合は独自実装で対応されていた。
OpenAM-10から対応開始

- 認証パラメータの追加



• 認証パラメータの追加

- LDAP認証時に入力するユーザー名、パスワード以外に別パラメーターをドロップダウンリストとして表示し入力したい



- LDAP認証モジュールを別パラメーター取得、表示可能なよう改修した

OpenAM

OpenAM へのサインイン

ユーザー名:

パスワード:



OpenAM

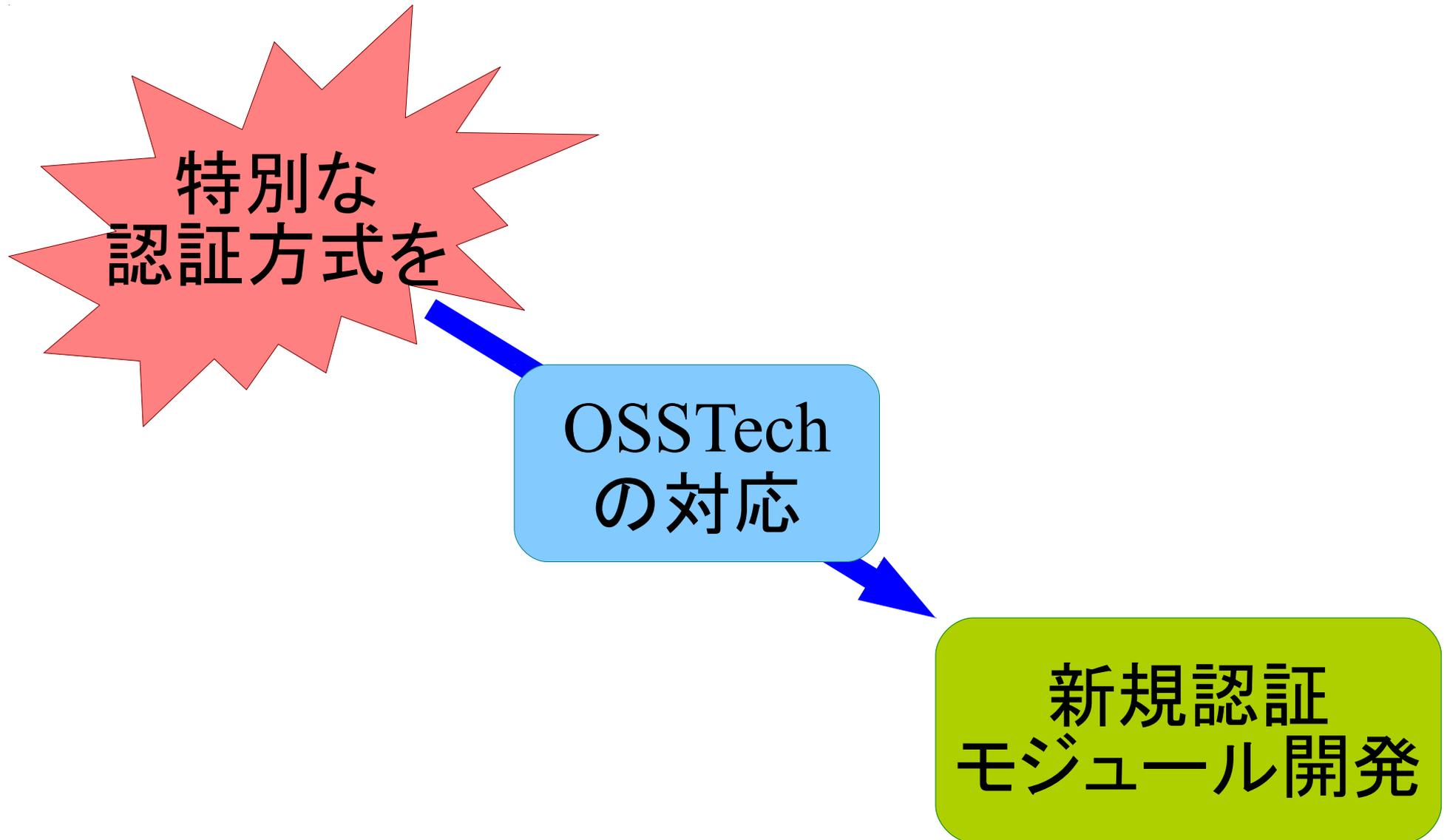
OpenAM へのサインイン

ユーザー名:

パスワード:

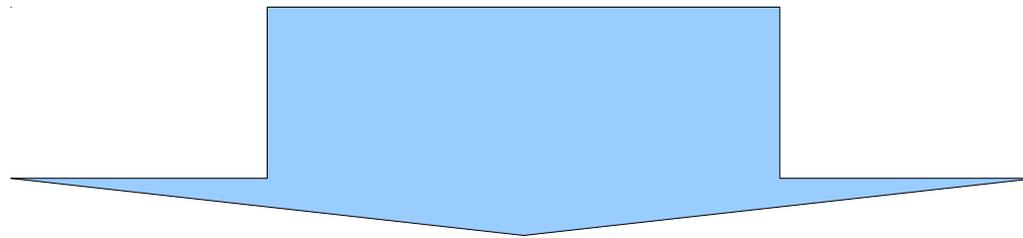
グループ:

- 認証モジュールの開発



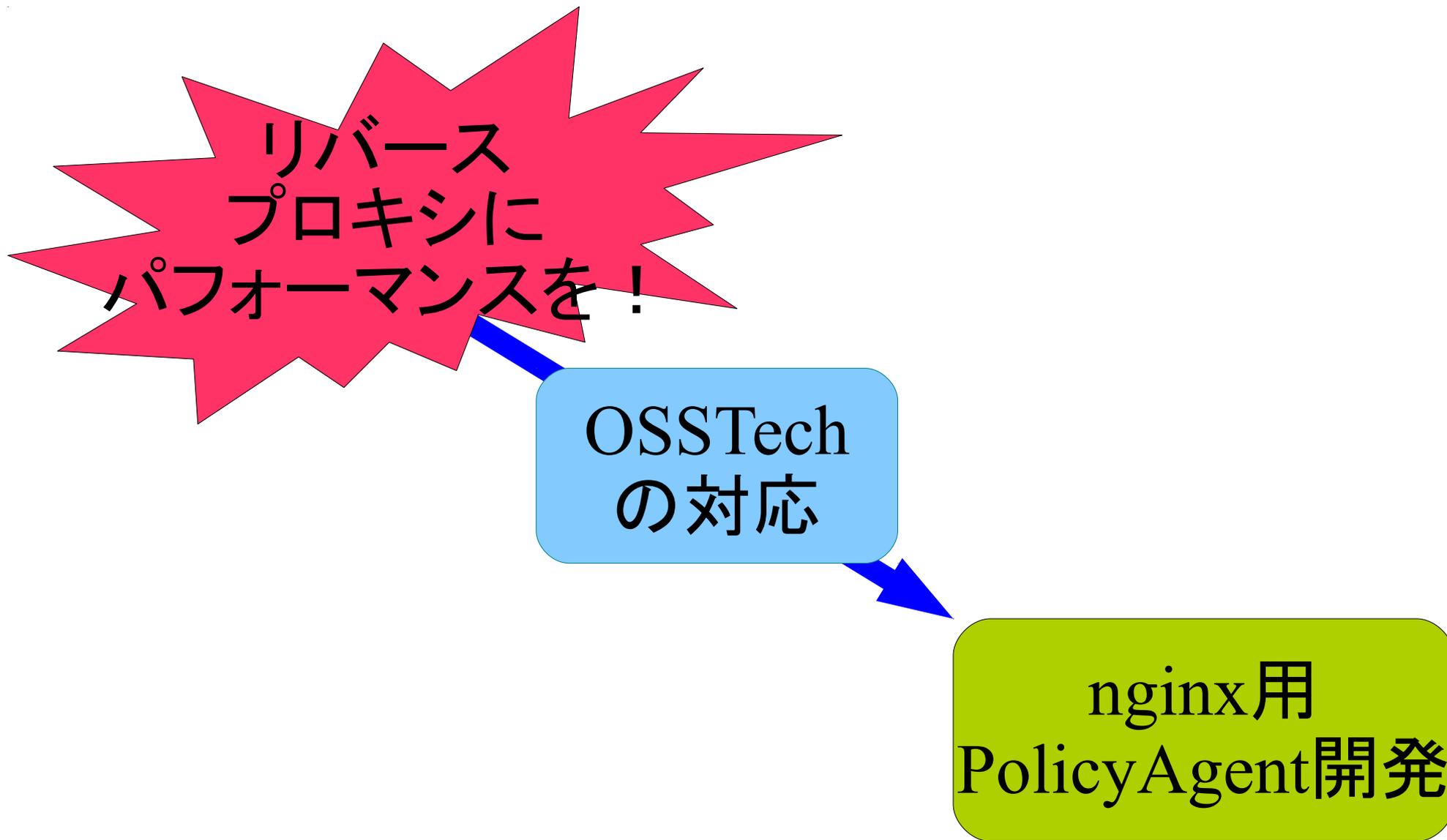
• 認証モジュールの開発

- 既存認証モジュールでは対応できない認証方式(リクエストヘッダ)で認証したい



- 要件に合った認証モジュールを開発し、既存モジュールとの認証連鎖とした。

- Apacheより早いリバースプロキシを構築したい



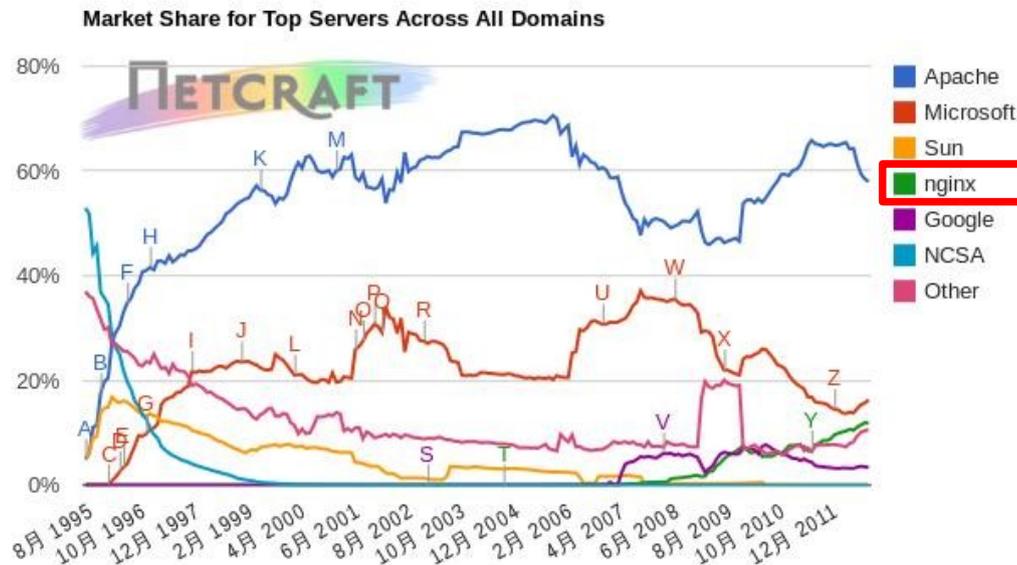
- Apacheより早いリバースプロキシを構築したい

- Apacheによるリバースプロキシよりスケラビリティが欲しい

- nginx※用 Policy Agentの開発

※nginxとはスケラビリティ、パフォーマンスに優れる第三のhttpサーバー

netcraftの2011年資料
第3位にnginxが伸びてきている
apacheほど多機能ではないが、
リバースプロキシ利用では
十分な機能を持たせられる



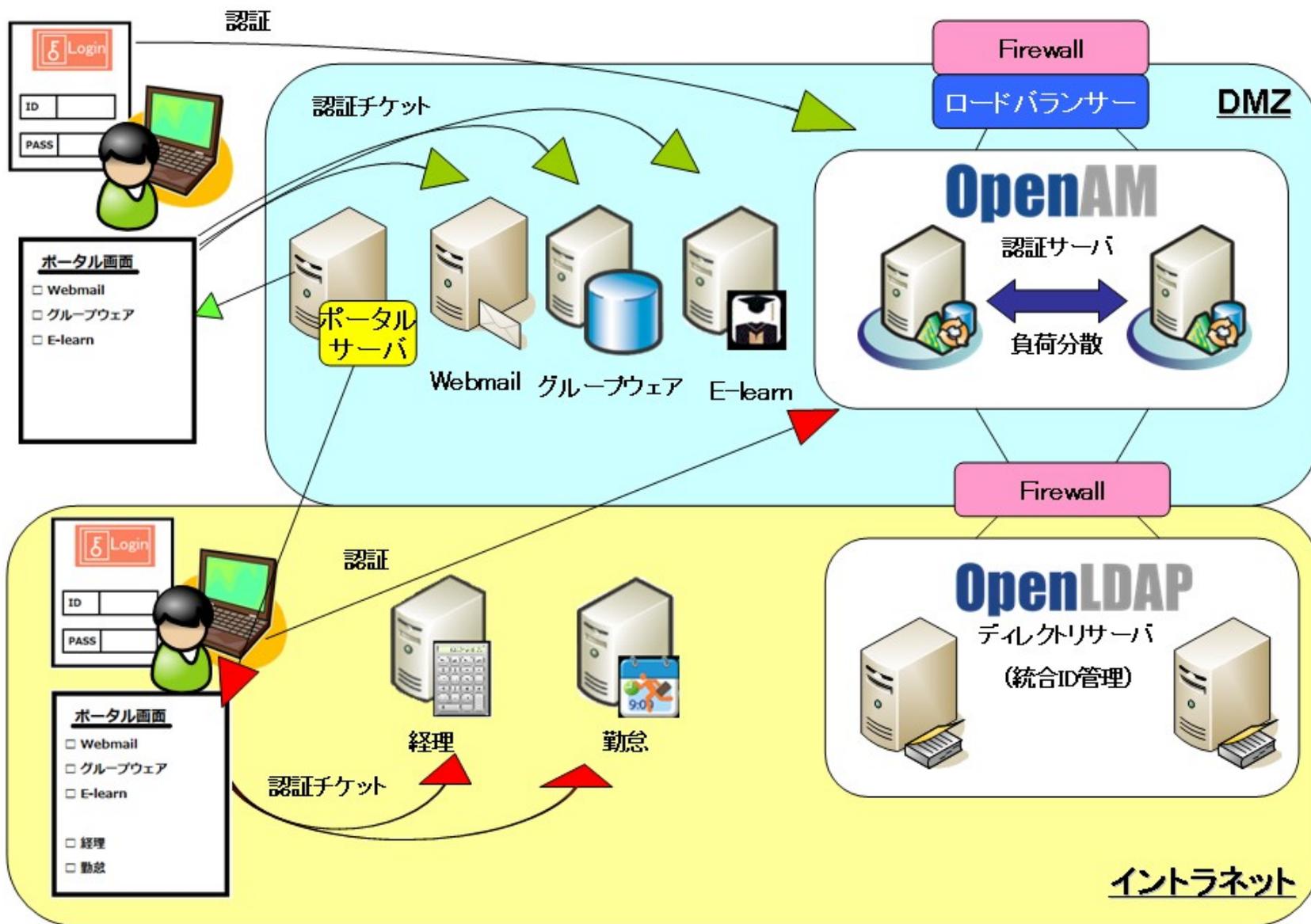
導入事例

国立大学法人 北見工業大学 様

北見工業大学様 システムの特徴

- ユーザー(学生や教職員)はOpenAMに一度ログインすると、複数のWebアプリケーションをログイン操作なしで利用できます。
- ログインするとポータルメニューが表示されますが、ユーザー権限やログイン場所(学内/学外)によって表示されるメニューが変化します。
- ログインしたユーザーが利用できないアプリケーションは表示されず、インターネットからログインするとイントラネット専用アプリケーションも表示されません。
 - システム全体設計やプロジェクトとりまとめは、兼松エレクトロニクス株式会社が行いました。
 - シングルサインオン システム構築は、オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社が行いました。

北見工業大学様



国立大学法人 福岡大学 様

福岡大学様 システムの特徴

規模

9つの学部、2つの病院、22の付置施設で構成される総合大学
学生数 約21,000人
教職員数 約3,000人

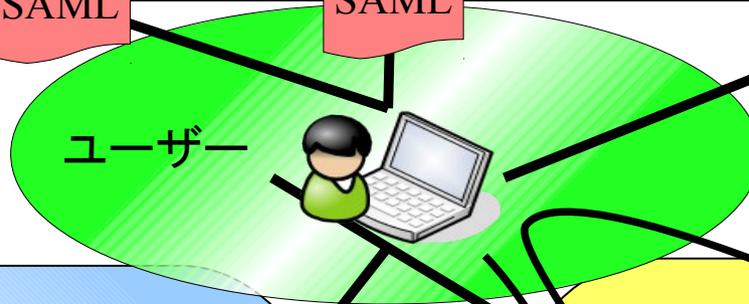
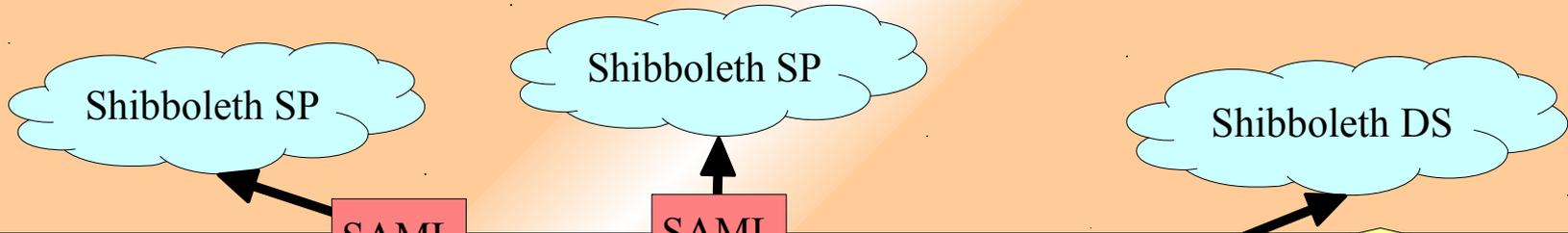
ミッション

高い拡張性と柔軟性を持つ先進的SSO基盤の構築

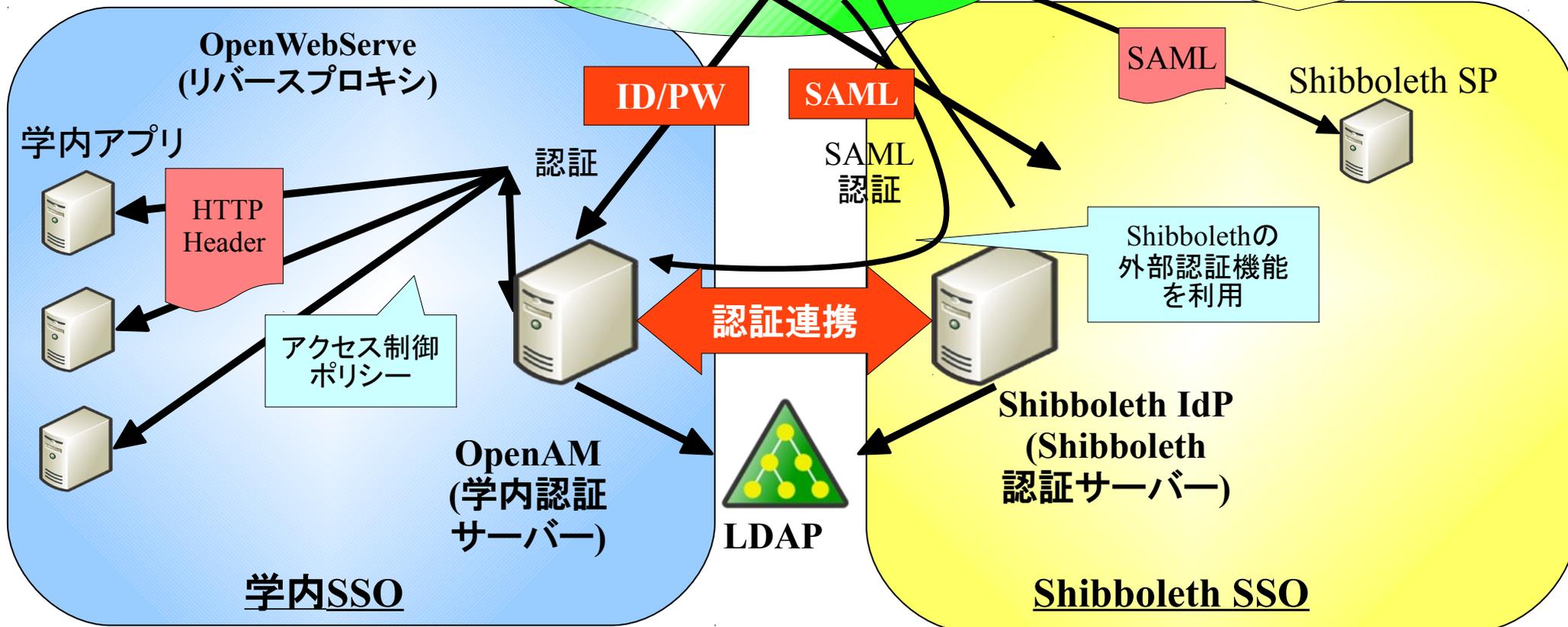
日立製作所と**オープンソース・ソリューション・テクノロジー**で実現

- OpenAMとShibbolethによるハイブリッド型SSO基盤
 - システムのシングルサインオンを実現する認証基盤をOpenAMとShibbolethを使って実現
 - 様々なアプリケーションとのシングルサインオンを実現する基盤
 - ユーザーは1度の認証で学認と学内のアプリケーションを利用可能

学認



学認連携





OSSTech

オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社

<http://www.osstech.co.jp/>

お問い合わせ info@osstech.co.jp